**ＢＣＡＯ認定上級管理士認定試験　受験申請書**

＊注：青字の説明の記述は、提出時には削除してください。

提出日付　年　月　日

氏名：

所属組織・職名：

連絡先

住所：

電話：

メール：

１．受験資格

Ａ）概ね５年以上の会員であること

|  |
| --- |
| ・入会時期：・会員期間：　　年 |

Ｂ）事業継続主任管理士資格（それと同等以上の知見・力量を持つこと）

|  |
| --- |
| ・事業継続主任管理士取得時期：　　年　　月 ・同等以上の知見・力量を示す情報：（2つ目の・は、主任管理士でない場合に記述する。依頼講演、関連する委員会の委員、指導実績、活動成果、著作その他の情報を記述する。） |

Ｃ）ＢＣＡＯの主任テキスト・標準テキスト等のBCAOの事業継続支援の方法に精通しており、防災対策とBCPの関係・相違の理解、演習のファッシリテーション力を含むBCの主要項目を幅広く指導できること。

|  |
| --- |
| （精通していること、指導できることを説明する情報を記述する。例えば、ＢＣＡＯのテキストを使用した活動、ＢＣＡＯのセミナー・勉強会等の講師、依頼講演、その他の情報を記述する。なお、必要な要件ではありませんが、全国または地域におけるＢＣの普及活動への協力の経験があれば、説明に含めてください。） |

Ｄ）次の経験要件に該当すること

ア)　自組織で管理者・リーダーとしてＢＣＰの構築またはＢＣＭの運用の実務経験、あるいは企業・公的組織のＢＣＰの直接的な指導の経験が豊富にあり、事業継続マネジメントの主要項目のすべてを指導できること。求める経験は概ね５年以上

|  |
| --- |
| 実務経験の年数：　　年実務経験の経歴：　（時系列でまず年を明記したうえで、通算5年以上がわかるように毎年の活動がわかるように記述する。） |

イ)　ＢＣＡＯの主催行事（主任・准主任講座、演習講座、支援講座、継続教育、標準テキスト改訂の説明、月例オープン講座など）講師を務めた経験（過去３年までの事例で、提出は10例まで。

|  |
| --- |
| （実施年月日、講座・セミナー名、主催者がわかるように記述する。10例までであることに注意。） |

Ｅ）ＢＣＡＯのＢＣの推進方針、教育方法を尊重していること。（違反した場合には資格の取消しが行われる場合があることに合意していること。）

|  |
| --- |
| （一例として「・ＢＣＡＯのＢＣの推進方針、教育方法を尊重し、違反した場合には資格の取消を受け入れます。」などの記述が考えられる。適宜の判断で記述する。） |

２．審査・試験の資料等の提出

１）書類審査事項

　　　　自ら作成した講義・講演・講習の資料、事業継続に関する投稿・執筆、事業継続に関する研究論文：提出は10件まで

|  |
| --- |
| （ここに資料、原稿、論文等の項目を記述し、別添として資料等の本体か、またはその概要がわかるもの（いずれもPDF等の電子ファイルを推奨）を提出する。） |

２）ＢＣの知識・経験に関する問い合わせ先

BCAO理事又は所属組織（または前職の組織）のBCを担う者で、本人のBCの知識・経験に関して問い合わせが可能な者の氏名（2名）：

|  |
| --- |
| （具体的な氏名を記述する。ＢＣＡＯ理事以外の方については、所属、所在地、連絡先電話番号、メールアドレスも記述する。） |

３）模擬講義：

|  |
| --- |
| （講義動画の提出に代えることを希望する場合、その動画の名称とＢＣＡＯ事務局が入手できる方法（別添として動画ファイルを提出することを含む）を記述する。） |